

全建発第7-190号
令和7年12月17日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石久和
(公印省略)

第722回建設技術講習会（災害復旧）開催のご案内について

謹啓 本協会事業について、平素よりご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本講習会は、災害時における災害復旧事業制度、大規模自然災害を被災した地方公共団体における初動対応と復旧・復興の取組、都市災害復旧事業の概要、道路事業における防災・減災対策、港湾関係災害復旧事業の概要、TEC-FORCEの概要等について学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願ひいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

全建発第7-191号
令和7年12月17日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石久和
(公印省略)

第722回建設技術講習会（災害復旧）開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は、国土交通省・農林水産省をはじめ、都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.6万名で構成されています。

建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上、連携・交流の促進を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び、良質な社会資本の整備・保全を通じて、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会の講習会は、道路、河川等各部門の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからインフラの維持管理・更新等、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げております。また、講師には建設行政等の各分野に造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察等、業務に直接役立つ内容となっております。

この度の標記建設技術講習会は、災害時における災害復旧事業制度、大規模自然災害を被災した地方公共団体における初動対応と復旧・復興の取組、都市災害復旧事業の概要、道路事業における防災・減災対策、港湾関係災害復旧事業の概要、TEC-FORCEの概要等について学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨をご理解の上、本講習会を研修の一環としてご活用いただき、貴機関職員のご参加についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

第722回建設技術講習会のポイント



各分野における災害復旧事業について解説！

○開催日：令和8年2月18日（水）～2月20日（金）

○開催場所：岡山県岡山市

○テーマ：災害復旧

○主な講義内容

- ・災害対応担当者必聴！「災害時における災害復旧事業制度」
- ・令和7年8月の大雨に対する鹿児島県の初動及び復旧の取組を紹介
- ・各分野における災害復旧事業・TEC-FORCEの概要について国土交通本省講師が解説！

○現場研修

平成30年7月豪雨被害を受け策定した「真備緊急治水対策プロジェクト」と関係事業

- ・プロジェクトの中核をなすハード対策事業 予算の集中投資、生産性向上等により早期完成

小田川合流点付け替え事業 [中国地整]

- ・小田川本流の治水対策と連携し、支川の流下能力を向上 一級河川高馬川改良復旧事業 [岡山県]

- ・倉敷市真備町の復興を象徴する施設として整備 まびふれあい公園整備事業 [倉敷市]

歴史的建造物の保存修復や景観に配慮した都市機能の整備 倉敷美観地区整備事業（自由視察） [倉敷市]

第722回建設技術講習会(災害復旧)概要

～災害復旧の制度、災害復旧時の工法や技術、申請のポイント、災害査定時の留意点などの実務を学ぶ～

会場 …… おかやま未来ホール

〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井1-2-1 イオンモール岡山5F

TEL086-803-6207

(1日目) 開場11:40		令和8年2月18日(水) 【聴講】		(敬称略)
12:40 ～ 13:00	あいさつ	岡山県知事 岡山市長 (一社)全日本建設技術協会 常務理事	伊原木 隆太 大森 雅夫 新井 哲也	
13:00 ～ 15:10	災害時における災害復旧事業制度	国土交通省水管理・国土保全局防災課 総括災害査定官		石田 和也
15:20 ～ 16:20	令和7年8月の大雨に対する初動及び復旧の取組	鹿児島県土木部河川課課長		福永 和久
17:30 ～ 19:00	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ> CASUAL ITALIAN BAGGIO(バッジオ)			
(2日目) 開場 9:00		2月19日(木) 【聴講】		(敬称略)
9:40 ～ 10:40	都市災害復旧事業の概要	国土交通省都市局都市安全課課長補佐		倉橋 武雄
10:50 ～ 11:50	道路事業における防災・減災対策	国土交通省道路局環境安全・防災課 道路防災調整官		石川 真義
13:00 ～ 14:00	港湾関係災害復旧事業の概要	国土交通省港湾局海岸・防災課 総括災害査定官		野呂 茂樹
14:10 ～ 14:40	【地域事業の紹介①】小田川合流点付け替え事業について	国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所 副所長		大知寿徳
14:40 ～ 14:55	【地域事業の紹介②】真備緊急治水対策プロジェクト	岡山県備中県民局建設部河川災害対策班 総括参事		桶 勝志
14:55 ～ 15:10	【地域事業の紹介③】まびふれあい公園について	倉敷市建設局土木部公園緑地課課長代理		西村 貴裕
15:20 ～ 16:20	TEC-FORCEの概要	国土交通省水管理・国土保全局防災課 災害対策室課長補佐		米田 昌史
16:20 ～	閉会のあいさつ	岡山県備中県民局建設部長		清水 一仁
(3日目) 集合 8:10～		2月20日(金) 【現場研修】		

岡山市営駅南駐車場(8:30)出発

- 小田川合流点付け替え事業(真備緊急治水対策プロジェクト) [中国地整]
- 倉敷美観地区整備事業(自由視察) [倉敷市]
- 昼食(倉敷市内) → 一級河川高馬川改良復旧事業(真備緊急治水対策プロジェクト) [岡山県]
- まびふれあい公園整備事業[倉敷市] → JR岡山駅(15:25)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合もありますので予めご了承ください。

※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第722回建設技術講習会 現場研修事業の概要

真備緊急治水対策プロジェクトについて

平成30年7月豪雨により、高梁川水系の小田川及び小田川支川の計8ヶ所で堤防が決壊し、倉敷市真備町では、死者51名、浸水面積約1,200ha、浸水戸数約4,600棟という甚大な被害が発生した。これを受け、国・岡山県・倉敷市が連携して「真備緊急治水対策プロジェクト（以下「同プロジェクト」）」を策定し、各主体がハード対策及びソフト対策に取り組み、令和6年3月に完成を迎えた。

1 小田川合流点付け替え事業 [中国地整]

- ・小田川合流点付け替え事業は、同プロジェクトの中核をなす、ハード対策事業の一つ。
- ・本事業により、洪水時に高梁川からの背水影響が減少し、小田川の水位が大幅に低下、平成30年7月豪雨と同等の流量が安全に流れようになる。
- ・平成26年の事業着手からおおむね10年間での完成予定だった本事業は、平成30年7月豪雨を受け、予算の集中投資、生産性向上等の取組により、5年前倒しでの完成に至った。

……… 岡山県倉敷市



2 一級河川高馬川改良復旧事業 [岡山県]

- ・一級河川高馬川は、小田川の支川である真備町内を流れる河川の一つ。平成30年7月豪雨では、岡山県が管理する河川の10河川16箇所で堤防が決壊した。
- ・同プロジェクトの一環として、越水により決壊した本河川の堤防の嵩上げや断面拡大、河道掘削などの改良復旧工事を実施した。
- ・小田川本流の治水対策と連携し、支川の流下能力を向上させることで、地域全体の治水安全度を高めている。

……… 岡山県倉敷市



3 まびふれあい公園整備事業 [倉敷市]

- ・まびふれあい公園（復興防災公園）は、倉敷市真備町の復興を象徴する施設として整備された。平常時は防災教育や真備の魅力発信の場、災害時は防災拠点などとして活用できる。
- ・地域の活性化や防災意識醸成を目的に、令和3年3月に登録された「小田川かわまちづくり」の一環として、国が実施する小田川堤防強化と一体的に倉敷市により整備され、地域のにぎわいの創出に寄与している。

……… 岡山県倉敷市



4 倉敷美観地区整備事業（自由視察） [倉敷市]

- ・倉敷美観地区整備事業は、歴史的建造物の保存修復や景観に配慮した都市機能の整備を通じて、地域の魅力向上と観光振興を図る取組。
- ・空き店舗や空き地の利活用、文化施設との連携、歩行者空間の充実などにより、回遊性と滞在性を高め、地域経済の活性化にも寄与している。

……… 岡山県倉敷市



第722回建設技術講習会【聴講】について

1. 申込み方法：以下の専用ページからお申込みください

https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01249501

※専用ページ内のFAQ及び「操作方法のご案内」をお読みください。

前開催から操作方法の変更があるので必ずご確認ください。

次頁「7. お申込み（入力内容）についてのご注意」もご確認ください。

2. 聴講料：以下の表をご確認ください（金額は税込み）。

一般（非会員）／会員の確認をしますので、お間違えのないようにご注意ください。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務されている方	13,700円※3	2,100円	2,100円※2	—
開催県内の市町村職員※1	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村職員※1	18,800円	2,100円	—	—
30歳未満の方	18,800円	2,100円	—	—
開催県内の学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は対象外です。

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です。

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です。

3. 聴講料の振り込み

次の銀行口座にお振り込みください（振り込み手数料はご負担願います）。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

（お願い）

お振り込み名義は、722（開催回数）+参加者名（複数名分の場合は協会名）としてください。（例：「722ヤマダ タロウ」「722サイタマケン」）

手続き上、不可能な場合はkensyu@zenken.comまで振り込み日と名義をお知らせください。

- ・聴講料は原則、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをお願いします。
- ・お振り込み後、銀行振り込みの控え等をkensyu@zenken.comへ送付してください。
- ・会場でのお支払いはご遠慮願います。

4. 申込み締切り：令和8年1月21日（水）正午まで（必着）

上記の後に行われたお申込みは受理できない場合がありますので、
お申込み前に必ずご相談の連絡をお願いします。

5. 変更・取消し：全建・西鉄旅行 共用アドレス
Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。
なお、取消しの場合は以下の取消料が生じます。

取消し日	取消し料
7日前～前日	聴講料の 50%
当 日	聴講料の 100%

講習会終了後、所属協会等の指定口座へ取消し料及び振り込み手数料を差し引いた金額をご返金します。
なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消しの場合は、取消し日に関わらず全額（振り込み手数料は本会負担）をご返金します。

6. その他
- ・聴講会場への大きな荷物の持ち込みは、出来るだけご遠慮ください。
 - ・テキストは当日受付にてお渡しします。
 - ・受講証は各日の講義終了後にお渡しします。
 - ・参加者には、国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催 14 日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
 - ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
 - ・講習会情報については全建ホームページ (<http://www.zenken.com/>) をご覧ください。

7. お申込み（入力内容）についてのご注意

- (以下の入力についての間違いが多くなっています)
- ・「地方協会*」欄は、プルダウンの1)～8)の中から、所属する地方協会等が所在する地区を1つ選択した後、次に表示されるプルダウンで所属機関名を選択してください。
(所属機関が選択肢にない場合のみ、所在する都道府県を選択してください。)
 - ・申込者と参加者が異なる場合は、「申込者名／参加者名」欄に表示されている「申込者名（漢字表記）」を「参加者名」に上書きしてください。また、「参加者名（カナ）」欄には参加者名をカタカナで入力してください。
 - ・変更・取消しの際は、必ず以下までメールにてご連絡ください。
Mail: nishitetsu@zenken.com

8. お問合せ先

- ① 聴講・現場研修の内容等について
(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com
登録番号：T4010405000433
- ② 現場研修の申込み
「第722回建設技術講習会【現場研修】について」に記載しています。
- ③ 宿泊斡旋の申込み
「宿泊斡旋のご案内」に記載しています。

第722回建設技術講習会【現場研修】について

1. 日程：令和8年2月20日（金）8:30～15:25

集合（乗車）8:10～ 岡山市営駅南駐車場（8:30）出発

→ 小田川合流点付け替え事業（真備緊急治水対策プロジェクト）[中国地整]

→ 倉敷美観地区整備事業（自由視察）[倉敷市]

→ 昼食（倉敷市内）

→ 一級河川高馬川改良復旧事業（真備緊急治水対策プロジェクト）[岡山県]

→ まびふれあい公園整備事業[倉敷市] → J R岡山駅（15:25）着後解散

※現場研修のみの参加はできません。

※上記行程は都合により変更となる場合があります。

2. 添乗員：(一社)全日本建設技術協会 事務局員及び西鉄旅行㈱添乗員

3. 現場研修料：11,600円（税込）

※昼食の費用は含まれていません
(飲食施設等にご案内後、各自で自由昼食となります)。

4. 申込み方法：聴講と併せて、以下の専用ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc_evt_reception/app/QGO1249501

※専用ページ内のFAQ及び「操作方法のご案内」をお読みください。

前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。

特に、現場研修料のお支払い方法については、「操作方法のご案内」を必ずご確認ください。

5. 申込み締切：令和8年1月21日（水）正午まで（必着）

上記の後に行われたお申込みは受理できない場合がありますので、
お申込み前に必ずご相談の連絡をお願いします。

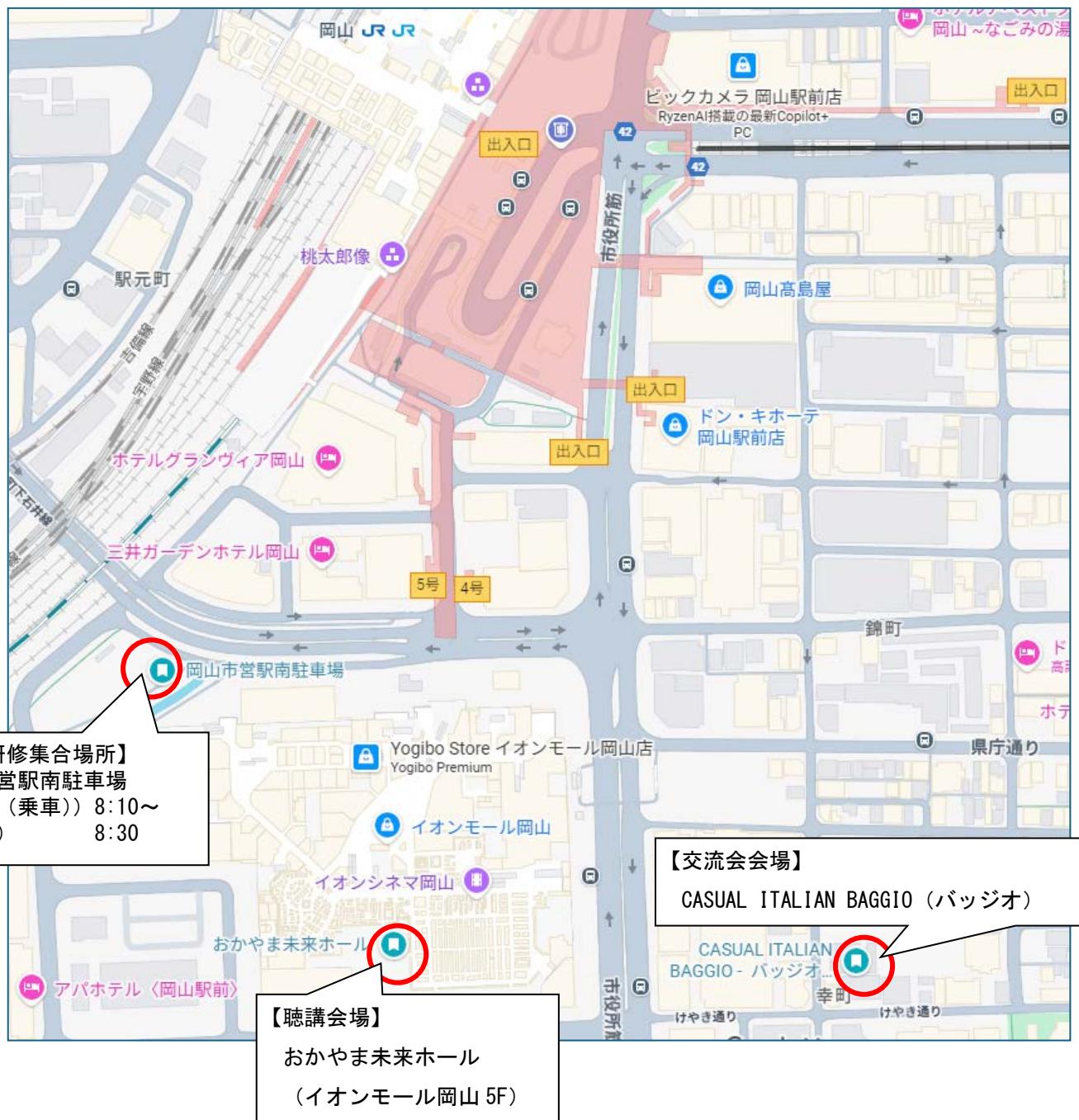
6. 変更・取消し：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。
なお、取消しの場合は以下の取消し料が生じます。

取消し日	取消し料
10日前～8日前	現場研修料の 20%
7日前～前々日	現場研修料の 30%
前日	現場研修料の 40%
当日	現場研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の 100%

7. 現場研修申込についてのお問合せ：西鉄旅行（株）全建担当デスク
Mail: zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0325
8. 現場研修の内容等のお問合せ：（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
Mail: kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546
9. 旅行企画実施：西鉄旅行（株）東京団体支店
東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
TEL 03-6742-0325 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com
登録番号：T2290001009530
観光庁長官登録旅行業第579号 （一社）日本旅行協会正会員
10. その他：
・ヘルメットの持参は不要です。必要な現場がある場合には全建にてご用意します。
・視察資料は現場研修の当日、集合場所にてお渡しします。
・参加証は全行程の終了後にお渡しします。
・参加者には国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催 14 日前以降の申込み及び
変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
・詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込みください。

【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】



第722回建設技術講習会に参加の皆様へ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



本協会主催の建設技術講習会・実地研修会には、全国各地から多くの皆様にご参加いただいています。

この機会に参加者同士が交流を深め、意見・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に活かしていただくため「参加者同士の交流会」を開催します。

この交流会は、講師の方々にもご参加いただき、直接質問や交流が出来る場としています。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和8年2月18日（水） 17:30～19:00（予定）

場所：CASUAL ITALIAN BAGGIO（バッジオ）
(会場及び現場研修集合場所案内図 参照)

会費：2,000円
(受付時にお支払いください)

※都合により、開催を中止とする場合があります。
※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。

※開催時間は変更になることがあります。
その際は開催当日にご案内いたします。

※参加希望の方は、申込ページの「交流会」欄の
「参加する」を選択して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※服装は特に問いません。



1. 参加者同士の交流促進を図る

①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換） ②意見交換・情報交換

2. 講師との交流・懇談

※参加講師は都合により変更になる場合があります。

参加予定の講師：国土交通省港湾局 野呂氏、鹿児島県 福永氏

＜問合せ＞ (一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

宿泊斡旋のご案内

参加者には、西鉄旅行㈱が開催地ホテルの宿泊斡旋をいたします。
講習会参加のお申込みと併せて、下記ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01249502

お問合せ先：西鉄旅行（株）東京団体支店 全建担当デスク
Mail : zenken@nnr-g.com
TEL : 03-6742-0325

お申込み後の宿泊予約の取消や変更については、上記までご連絡ください。